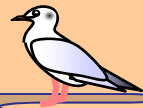


“鴨川探検！再発見！”見聞録

～第44弾「水辺の野鳥観察会」の巻～



“鴨川”の魅力を再発見し、川への理解を深め、河川愛護や自然環境保全への関心を広げるために“鴨川探検！再発見！”第44弾「冬の鴨川 水辺の野鳥観察会」を開催しました。

鴨川に飛来する野鳥について学習会で理解を深めた後、鴨川高水敷でフィールドスコープを使い、コサギやユリカモメ、ヒドリガモ等、合計23種類の野鳥を観察しました。開催1週間前には北山大橋付近でも積雪があったため、天気が心配されましたが、当日は降雨・降雪も無く、楽しく観察会を行うことができました。アンケート結果からは「姿は似ているけれど種類が違う鳥だということが分かって面白かった」、「もっと他の種類の鳥が見たい」等の感想が聞けました。

●野鳥学習会(京都土木事務所にて)



いろいろな鳥について学習しました。

●野鳥観察会(北山大橋周辺)



北山大橋を出発、野鳥観察会開始です。



ユリカモメの群れ



ヒドリガモ



スコープを使っでの野鳥観察ができました。



フクロウの剥製



野鳥観察のアドバイスをもらいました。



少しでも鳥を覚えてもらうため、鳥のビンゴゲームも実施



■ 日 時 平成29年1月22日 日曜日 午前10時から12時まで(天候 曇り)

■ 場 所 鴨川北山大橋周辺及び京都土木事務所

■ 参加者 小学生8名、保護者9名の計17名

[講師: 日本鳥類保護連盟京都]

